

2019 年 6 月

新潟大学大学間交流協定校
ナント大学 **University of Nantes**（フランス）
ファクトシート

本ファクトシートは、本学の大学間交流協定校である、フランス・ナント大学（University of Nantes, 以下、「ナント大学」という。）に関連する情報を取りまとめたものである。

なお、ナント大学及びフランス国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※ 1 ユーロ ≒ 122 円（2019 年 6 月時点の換算レート）

A) 大 学 名 :	ナント大学（英語名：University of Nantes）
B) ホームページ :	http://www.univ-nantes.fr/english （英語） / http://www.univ-nantes.fr/ （フランス語） ※上記はナント大学のホームページである。The Institute of French as a Second Language（ナント大学付属のフランス語研修機関、以下、「i-FLE」という。）の詳細については、次の URL を参照のこと。 ➤ http://www.univ-nantes.fr/22003608/1/fiche_pagelibre/&RH=INSTITUTIONNEL_EN , （英語） ➤ http://www.i-FLE.univ-nantes.fr/ （フランス語）
C) 授 業 暦 :	(1) i-FLE（フランス語コース） ・冬学期：2020 年 1 月中旬～2020 年 5 月下旬 <u>※冬学期から留学を開始する場合は、1 学期間のみの留学となる。</u> (2) ナント大学 Faculty of Foreign Languages and Cultures（外国言語文化学部：FLCE，通常履修科目コース） ・冬学期：2020 年 1 月～2020 年 5 月又は 6 月 ※1：2020 年の授業暦はまだ確定しておらず、上記は全て予定である。 ※2：通常履修科目コースにおける学期の終了時期は、専攻によって異なる。 ※3：ナント大学への出願締切は、2019 年 11 月中旬予定。詳細については、学内選考合格者へ留学交流推進課から別途案内を行う。
D) 語学・成績要件 :	ナント大学へ出願する際に課せられる要件は、以下のとおりである。 (1) フランス語コース i-FLE に所属してフランス語を学ぶ者については、現在のところ、ナント大学が定める要件はない。 (2) 通常履修科目コース ○語学要件…現地の学部又は大学院へ留学する場合、Council of Europe の定める、ヨーロッパ言語共通参照枠（Common European Framework of Reference for Languages: Learning, Teaching, Assessment, CEFR）において、最低 B1 レベル以上のフランス語力が必要となる。また、専攻によっ

	ては、B2 レベル以上のフランス語力が求められる場合がある。 ➤ Council of Europe による説明：https://www.coe.int/en/web/language-policy/cefr ○成績要件…専攻によっては、出願時に成績要件を課せられる場合がある。
E) 履 修 科 目：	・交換留学生は、以下(1)又は(2)のコースを選択することができる。ただし(2)を選択する場合は、ナント大学が定める要件を、出願時点で満たしている必要がある。なお、(1)を選択した場合も、1学期中（ナント大学の定める期日まで）に要件を満たした場合は、2学期目から(2)を履修できる可能性がある。 (1) フランス語コース 他国からの留学生と共に、i-FLEでフランス語を集中的に学ぶ。現地到着後にプレイスメントテストを受験し、その結果によってクラス分けが行われる。 (2) 通常履修科目コース 本学での専攻に基づき、フランス語で正規授業を履修する。 ・上記の他に、交換留学生は、以下2つのコースを無料で履修できる。 － サポートコース…1月下旬～4月上旬の間に、1週間あたり4時間（1日2時間×週2回）の授業が、18時～20時まで行われる。
F) 学 生 寮：	・交換留学生は、原則として学生寮に入寮する。 ・学生寮に関する手続きは、全て各自で行う。 ・学生寮は複数あり、建物や部屋のタイプが異なるが、フランスの公的機関 CROUS（地方学生・生徒生活センター）が自動的に割り当てるため、自身で寮を選択することはできない。また、原則として1人部屋となる。 ➤ Campus France※による説明：http://www.japon.campusfrance.org/ja/node/13640 ※Campus France は、フランス国の高等教育機関への留学を促進するための、フランス国政府による公式機関である。 <寮費の目安> ○255 ユーロ/月 ※1：年度や部屋のタイプによって料金は変動する。また、上記に食費は含まれない。 ※2：この他、デポジットとして別途約 270 ユーロが必要だが、退室時に破損や汚れ等がないことが確認された場合、帰国後約 4 か月以内に返金される。 ・万が一応募者多数により入寮できなかった場合は、ホームステイやアパート等へ入居することになるが、この場合の手続きも全て各自が行う。 ・フランスには学生住宅補助制度があり、交換留学生についても、条件次第で支援を受けられる場合がある。本件に関する情報収集、及び必要な場合の手続きは全て各自が行う。 ➤ Campus France による説明：http://www.japon.campusfrance.org/ja/node/13815
G) 査 証（ビザ）：	・交換留学生は、渡航前までに査証（以下、「ビザ」という。）を取得する必要がある。手続きについては、ナント大学からの入学許可が下りた後、各自が責任を持って行う。 ・2019 年 6 月現在の情報によれば、交換留学生が取得すべきビザの種類は、「長

	期学生ビザ」である。 ・2019年6月現在の申請料は60ユーロである。この他、Campus France への手続料として、¥15,600が発生する。 ・ビザ取得申請に際し東京の在日フランス大使館へ行く必要がある。申請料や交通費など、ビザ取得にかかる費用については、全て各自が負担する。 ➤ Campus France による説明： https://www.japon.campusfrance.org/ja/titulaires-d-une-attestation-d-admission-etudiants-en-mobilite-encadree ➤ 在日フランス大使館による説明：http://www.ambafrance-jp.org/article3731
H) アポステイーユ：	・2019年6月現在において、フランス政府が定めるところにより、日本からの交換留学生は、戸籍謄本へのアポステイーユ証明が必要となる。手続きについては、ナント大学からの入学許可が下りた後、各自が責任を持って行う。 ・現在のところ、アポステイーユの申請料は無料だが、戸籍謄（抄）本の発行手数料、戸籍謄本のフランス語への翻訳費用が別途発生する（費用は翻訳会社によって異なるため、各自で問い合わせること）。 ➤ ナント大学による説明：http://www.univ-nantes.fr/16505837/1/fiche_pagelibre/&RH=1298303728454 ➤ 外務省による説明：http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/shomei/
I) 外国人登録：	全ての交換留学生は、フランス入国日より3ヶ月以内に、フランス国移民局(OFIG)のサイトでオンライン登録をする必要がある。2019年6月現在の手数料は60ユーロである。手続きは、現地到着後に各自が責任を持って行う。 ➤ 在日フランス大使館による説明：http://www.ambafrance-jp.org/article3731
J) 海外旅行（留学）保険・危機管理サービス：	2018年9月より、学生社会保険(Security Social)制度が変更となり、CVEC(Contribution Vie Etudiante et de Campus)への加入が必須となった。 ○CVEC 年間登録料：90ユーロ ➤ https://cvec.etudiant.gouv.fr/ 上記の他、本学が指定する学研災付帯の海外旅行（留学）保険「付帯海学」及び危機管理サービスに加入すること。詳細については、渡航前に留学交流推進課から説明を行う。
K) その他：	・i-FLE でフランス語コース（「E履修科目」(1)）を受講する場合、i-FLE の授業料については、本学からの交換留学生は全額免除される。
L) 留学費用：	授業料は新潟大学に納入するため、ナント大学での正規履修科目コースにおける授業料は免除される。その他の費用については、募集要項「12. 交換留学生が負担する費用」に記載のとおり、全て各自が負担する。応募前に必ず保護者と相談し、十分な資金計画を行うこと。 ○学生寮 255ユーロ/月 +デポジット 270ユーロ ○査証申請料 60ユーロ ○Campus France 手続き料 15,600円 ※上記金額は、ナント大学およびフランス国の事情などにより変動する可能性がある。

	<その他、想定される費用> ・食費、雑費、現地交通費 ・有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用 ・ビザ取得にかかるその他の費用 ・アポスティーユ認証において発生する費用 ・健康診断・検査・予防接種等を受ける場合にかかる費用 ・学研災付帯海学留学保険「付帯海学」保険料 ・危機管理サービス利用料 ・CVEC 登録料 ・ナント大学と自宅間の交通費 ・ナント大学における履修科目の教材費 ・個人の小遣い ・その他留学に関わる費用 など
M) 参考情報：	
◆留学体験談：http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/student/ ◆過去の派遣学生から提供された現地情報について、留学交流推進課で閲覧可能。	

以上